

MET 阻害薬による浮腫の経過と対応に関する研究

1. 研究の対象

2020 年 6 月～2025 年 4 月に国立がん研究センター中央病院で MET 阻害薬（テポチニブ、カプマチニブ、グマロンチニブ）による治療を受けた肺がん患者さん。

2. 研究目的・方法

研究目的：MET 阻害薬による浮腫の臨床経過と対応の実態を明らかにすることです。
研究方法：研究対象者の診療録から治療歴などの診療情報を抽出し、解析を行います。
研究実施期間：研究許可日～2026 年 12 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療録から浮腫の経過と浮腫への治療に関する情報を確認します。MET 阻害薬の開始から終了までの、四肢浮腫の Grade、四肢浮腫による MET 阻害薬の減量、休薬、中止の有無、浮腫に対する治療の有無とその内容、血液検査項目（アルブミン、クレアチニン）、体重等を確認します。

4. 試料・情報の授受

他の機関への資料や情報の提供はありません。

5. 研究組織・研究責任者

国立がん研究センター中央病院 総合内科 親川拓也（研究責任者）
国立がん研究センター中央病院 総合内科 庄司正昭

6. お問い合わせ等

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

試料・情報が研究に用いられることについて研究対象者の方もしくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

なお、この研究が適切に行われているかどうかを確認するためや研究の科学的意義を検討するために、国内外の第三者の立場の者が研究対象者の方のカルテやその他の診療記録、研究データなどを拝見することがあります。このような場合でも、これらの関係者には守秘義務があり、個人情報を守られます。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：
〒104-0045 住所：東京都中央区築地 5-1-1

電話 : 03-3542-2511

国立がん研究センター中央病院 総合内科 親川拓也